

中頭指導行政の基本方針
総括目標

最多・最大の最高を追求する中頭教育の創造

～地域に根ざし、共に子供の育ちを保障する、持続可能な潤いの「魅力ある学校」づくり～

育成をめざす資質・能力

- 実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」の習得
- 未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」の育成
- 学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の涵養

国・県の施策

- 【学習指導要領・総則 平成29年】
発達段階を考慮し、
学校の教育活動全体を通して
- 健康で安全な生活
- 豊かなスポーツライフの実現
- 食育の推進・体力の向上
- 安全に関する指導
- 心身の健康の増進
- 家庭や地域社会との連携
- 【学校教育における指導の努力点
令和5年度～令和9年度版】
- 「5 健やかな心と体を育む
教育の充実」
- 「15 食育の推進」
- 「16 学校安全・防災教育の推進」
- 【各教科等の重点事項
各教科等の特質に応じた学びの
充実に向けて】

重点
目標

「個が光る」中頭の教育を共に創る
～ 誰一人取り残されない学びの保障 ～

重点
事項

- 1 「わったーわらびの学び」の保障
- 2 教職員の資質・能力の向上をめざす組織づくりの推進
- 3 カリキュラム・マネジメントを生かした自律的学校経営の推進

基本
方針

教育活動全体を通じた体育・健康に関する指導の推進

- 1 健康の保持増進
- 2 体力の向上
- 3 健全な食生活の実践
- 4 危機回避能力の育成
- 5 部活動等の充実・適正化

令和6年度の状況

- 【全国体力・運動能力調査より】
(小5男女、中2男女対象)
- すべての学年で、全種目合計の体力点数が全国平均値を上回った。
- 共通の課題として、上体起こし、長座体前屈、50m走で全国平均値を下回っている
- 部活動・クラブチーム加入率(%)
- 【中学校】 男子 女子 (全国)
- 運動部 69.3(68.7) 57.0(52.7)
- 文化部 2.7(8.2) 10.9(25.4)
- クラブ 16.3(27.6) 12.1(16.8)
- 未入部 18.1(11.0) 26.9(17.4)
- 【肥満傾向児・痩身傾向児の出現率】
- 高中肥 軽肥 普通 や 高や
- 全国 6.8 6.5 83.8 2.8 0.1
- 県 7.3 6.8 83.5 2.3 0.1
- 中頭 8.9 7.6 81.4 2.0 0.1

健康・保体に関する指導の適切な実施・取組事項

1 心身の健康の保持増進に関すること

- 学校保健委員会の計画的実施
- 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育やがん教育、
性に関する指導の充実
- 学校教育全体で共通理解(ガイダンスとカウンセリング)
- 保健室機能・経営の充実
- メンタルヘルスに関する研修等の実施
- 感染症対策の徹底
- 生活リズムの確立
「早寝・早起き・朝ごはん運動」
- 学校・保護者・学校医等と連携し、家庭
地域社会と一体となった支援体制の充実
を図る

2 体力の向上に関すること

- 体育・保健体育科の指導・授業改善
- ① 「個別最適な学び」と協働的な学びの充実
- ② 体づくり運動の充実
- 全校体制による体力向上の推進 (一校一運動等)
- 教育活動全体を通じた体力・泳力の向上
- 体力向上推進委員会等の開催
- 子供が安心して運動・スポーツ外遊びができる場
づくり
- 子供が校外運動・スポーツに参加できる機会や情
報の提供、場所等の拡充
- 地域人材の活用による体験活動の展開

3 食育に関すること

- 栄養教諭等の学校給食栄養管理者を中心に、食に
関する食の指導の計画を作成する
- 豊かな体験活動の充実
- 食に関する指導の充実を図る
- 児童生徒の実態を把握した食育の推進(学校給食や
関連教科・領域で実施)
- 学校給食の充実
- 望ましい食習慣の確立
- ① 「日本型食生活」
- ② 学校給食関係機関との連携
- 課題を共有し、課題解決に努める

4 安全・防災に関すること

- 学校独自の危機管理マニュアルに基づく安全教育の充実
- 防災・防犯訓練、交通安全教室等の参加・体験・実践型教育
- 関係機関(地域、警察、消防署等)と連携した安全教育の充実
- 児童生徒の危機回避能力の育成、AED操作等の習得や心配蘇
生法に関する校内研修等の実施
- 通学路の安全点検を行い、危機回避能力の育
成に努める
- 関係機関と連携し、危険個所の改善に努める
- 自らの安全を確保するための行動ができるよう
指導の充実に努める

5 部活動等に関すること

- 生徒が参加しやすい実施形態などを工夫し、加
入率の向上に努める
- 休養日や練習時間を適切に設定すると、バラ
ンスのとれた生活や成長に配慮する
- 部活動の地域展開を図る
- スポーツ少年団等は、児童の健やかな成長や発
達を阻害することがないように、連携を密にし、適切な
活動の推進に努める

カリキュラム・マネジメントを生かした自律的学校経営の推進

～ 「地域とともにある」学校づくり ～

主に学校で

主に家庭・地域で

わったーわらびの学びの「保障」

教職員の資質・能力の向上を目指す組織づくりの推進

各学校の
取り組みを

しっかり

じっくり

たっぶり

をキーワードに

問い

対話

取り組みの共有・参考は

「わくどき なかがみ ポータルサイト」

